

# 絆～Kizuna～

西東京市立ひばりが丘中学校  
第3学年通信  
令和3年3月19日  
第20号

## 卒業おめでとう

ついにこの日がやってきました。この3年間様々なことがありました。特にこの一年間は、予想もしえなかった事態になり、様々な制約の中で新しい学校生活を送らなくてはなりませんでしたが、しかし、長い人生においては、これまで積み重ねてきた経験が全くのゼロになる瞬間、全てを一から始めなくてはいけない瞬間というのが必ずやってきます。人はそうした中でも未来に向けて力強く一步を踏み出していかなければなりません。この一年間、試行錯誤しながら過ごした経験は、きっと君たちを一回りも二回りも大きくしてくれたと確信しています。

さあ、いよいよ旅立ちの時です。前を向いて、それぞれのペースで一步ずつ歩んでいってください。輝かしい未来が訪れることを心より願っています。  
ご卒業おめでとうございます。



## 卒業生に送るメッセージ

A組担任 今村 寿男

別れは新しい出会いのときですね。2年間、みなさんと一緒に過ごし、成長する姿を間近でみられたこと嬉しく思います。変わらないことの方が世の中ずっと少ないですから、変化の先にある自分の成長を信じて、変わることに挑戦し続けてください。変化は成功のアシスト！変化は進化！頑張るみなさんをこれからも応援しています。

B組担任 小野 智央

初めて担任として関わった青学年での3年間、自分は教師として教える立場でなければいけないのに、君たちから学ぶことばかりでした。今日、中学生としての卒業を迎えますが、あくまでも人生の通過点です。これから先、どんな困難が待ち受けていたとしても、己を信じて、未来を切り拓いていくことを願っています。君たちの人生に幸あれ！

C組担任 柳川 恵都子

ご卒業おめでとうございます。皆さんが中学校3年間を通して、逞しく成長していることを実感します。特に、運動会で見せた仲間との息の合ったバトンパス、球技大会で見せた結束力、受験生として進路の実現に向けて努力している姿、そんな一つ一つの場面から皆さんの成長をひしひしと感じます。これまで培った力と仲間と築いた「絆」を心の糧にして未来を明るく、歩んでいってほしいと思います。応援しています。

D組担任 當麻 忠幸

君たちとは2年間のお付き合いでした。一緒に宿泊行事に行けなかったことが何よりも残念です。でも、特殊な環境の中、素直な君たちと一緒に過ごした2年間はとても大切な時間になりました。数年後、さらに大きく成長した君たちと再会できることを心から楽しみにしています。卒業おめでとうございます。

副担任 須藤 一典

他の教科と違って、理科はずいぶん違うと思いませんか。だから、苦手な人も多いようですが、それ故、科学的な考え方って、人間形成の上で欠くべからざるものです。大人になっても、客観的に考えられる人になってほしい。公平な人、平和を愛する人になってほしい。2018年入学のひばりが丘中の青学年は誇れる学年でしたね。

副担任 藤井 ゆうみ

最後の学年集会で、3年間の思い出のスライドショーを當麻先生が作ってくくださったと学級委員が伝えたとき、自然と大きな拍手が起きました。そのとき最後の授業で皆さんに送った「温」という字がやはり当てはまる学年だったと思いました。そして、もっと早く皆さんと出会って同じときを過ごしてみたかったと思わせてくれる学年でした。「挑戦なくして成功なし」。今までと、これからの一期一会を大切に、様々なことに挑戦してください。

## 第3学年保護者の皆様

この3年間、ひばりが丘中学校第3学年の教育活動に多大なご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。色々と至らない点もあったかと思いますが、信じて任せていただいたおかげで、大変やりやすい中で教育活動を行わせていただくことができました。心より御礼申し上げます。お子様の、そして保護者の皆様方のご多幸を心より願っております。本日はお子様のご卒業おめでとうございます。